



議会だより そでがうら

議会のひろば



特集 座談会
「稲作研究会と市議会」



座談会 みんなのひろば	2～3
議案 (小中学校の児童生徒にタブレット貸与)	4～5
(前期基本計画を修正可決 など)	
要望書 (新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書)	6
議決結果 (5月臨時会・6月定例会)	7
10人が市政を問う 一般質問	8～13
ガウラのひろば、9月定例会の予定	14

稲作研究会

と

市議会

安全・安心なお米を子どもたちの
未来のために作り続けます。



「エコ米」って何ですか？

- ◆ 稲作研究会独自のブランド米で、通常米に比べ農薬や化学肥料の量が半分に抑えられているお米。
- ◆ エコ米のほとんどは学校給食に回っている。管理が大変で、収穫量も少ない。価格も通常米と変わらないため、生産量が増えない。
- ◆ 孫のために作ってやろうと決めた。「安全・安心なお米を子どもたちに」という思いだ。



コシヒカリのエコ米を「袖ぴかり」、ふさおとめのエコ米を「ゆりの雫」として、ゆりの里で販売しています。



台風やコロナの影響は？

- ◆ みんな、給食のご飯が美味しいと言ってくれるから嬉しい。
- ◆ 回転寿司など外食産業に出している業務用米が動いていない。今年の米の値段が心配。
- ◆ 学校給食用のエコ米は残っているが、家庭用の米は需要が高かった。
- ◆ イベントの自粛で餅まき用のもち米が残っている。

袖ヶ浦 稲作研究会

	露崎 幸雄さん		吉田 悟さん
	山下 政一さん		石川 和利さん
	関 伸広さん		多田 精一さん
	露崎 信夫さん		根本 喜彦さん
	多田 義弘さん		

味自慢!
「袖ヶ浦の米」
イベント



息もぴったリ!
迫力のパフォーマンス

ゆりの里の4大イベント
9月の「新米まつり」

大人気の
「新米のすくい取り」

お米が
すくい取り

農業まつりで餅つき

J A 3市の「米食味コンクール」で、
毎年袖ヶ浦産のお米は上位入賞します。

おいしいお米を作るため
の取組は?

- ◆「まずい」と言われたことがあり、基本的な技術を変え、10年かけて味を良くする改良を行った。
- ◆自分の技術よりメーカーの努力がすごい。吟味するのが農家の役目となった。
- ◆昔は食料不足で食べるために数多く獲る必要があったが、今は買ってもらうために美味しい米を作る必要がある。
- ◆量を獲ることにこだわらず、良質なお米を作りたいと思っている。
- ◆あまりかまわない(笑)

今後の課題や目標は?

- ◆担い手が少ない状況でどう活動していくか、食べる側の需要を調査し栽培の糧にしたい。
- ◆米は日本人の主食だからこの先も作り続けられる。そこに稲作研究会の意義がある。
- ◆袖ヶ浦は、東京湾アクアラインを挟んで大都市を抱えている。我々

は米の作り手として多くの人に美味しいお米を食べてもらいたい。
◆地産地消。袖ヶ浦市の中でもっと米を売りたい。

◆ゆりの里の新米まつりでは、「新米のすくい取り」が人気。他にもっとPRできる場所がほしい。

議会だよりを読んだこと
がありますか?

◆中身はあまり読まないけど、目は通す。
◆議案結果で議員の賛否状況がわかるのはよいと思う。

本日はみなさんの米作りに対する思いや、これまでの苦労など、貴重なお話が聞けました。これからも日本人の主食であるお米をおいしく作っていただき、たくさんPRしてもらいたいです。本日はありがとうございました。

●袖ヶ浦稲作研究会
君津市農業協同組合
平川経済センター
☎0438(75)2001

こんなことが決まりました

今号では
この中から3つを
Pick up!

5月臨時会 **会期** 5月12日～5月13日 2日間

条例の制定・一部改正……………	2件	発議案……………	1件
令和2年度補正予算……………	2件		
専決処分の承認……………	4件	合計	9件

6月定例会 **会期** 6月5日～6月24日 20日間

条例の一部改正……………	12件	人事案件……………	1件
令和2年度補正予算……………	4件	陳情……………	2件
前期基本計画の策定……………	1件	発議案……………	2件
契約の締結……………	2件	合計	24件 その他報告4件

Pick up ①

小中学校の全児童生徒に タブレットを貸与

可決

国の掲げた「GIGAスクール構想」*により当初は、段階的に小中学校の全児童生徒にタブレットパソコンを導入する予定でしたが、臨時休校などの緊急時でも学びを保障できる環境を実現するため、国の緊急経済対策を活用し、今年度末を目安に全児童生徒へタブレットパソコンが貸与されることになりました。

小中学校タブレット購入費 4億1,568万円
(うち国庫補助金 1億5,044万円)

*GIGAスクール構想とは：義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する計画です。
※緊急経済対策とは：新型コロナウイルスによる国民生活などへの影響を最小限にとどめるための国の支援策です。



陳情

教育予算に関する陳情

採択

「子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会」から提出された2件の陳情について、全員賛成で採択し、国へ意見書を提出しました。

- ◆「国における2021年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- ◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

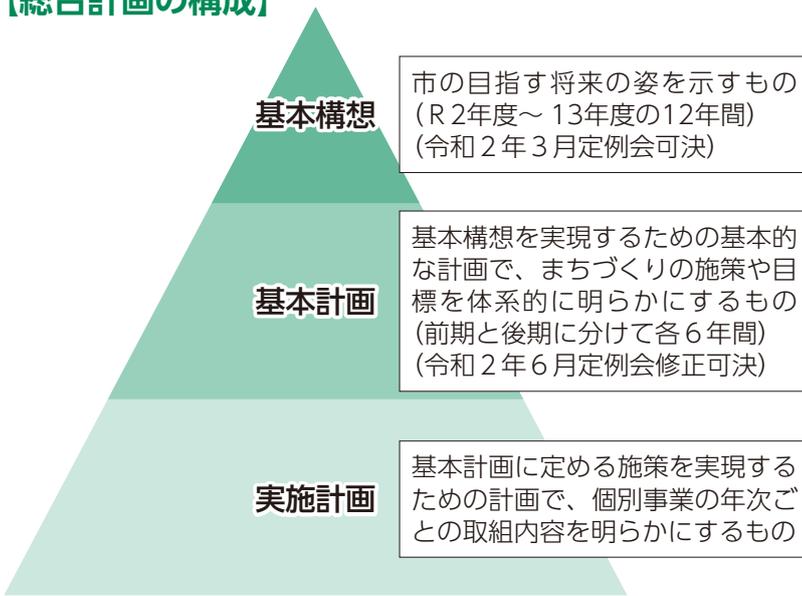
※「陳情」とは…市に実情を訴えて善処してくれるように要請することです。また議員の紹介がある要請を「請願」といいます。

前期基本計画を策定しました

修正可決

将来のまちづくりの方向性を示す市の最上位計画である「総合計画」のうち、市が目指す将来の姿を示す「基本構想」を3月定例会で可決し、その「基本構想」を実現するための、まちづくりの方向性や目標を示す「前期基本計画」が6月定例会に上程されました。

【総合計画の構成】



【経過と結果】

総務企画常任委員会

- 多様な主体との協働・連携によるまちづくりの推進とあるが、「市民やNPO団体などの多様な民間主体」の中に「事業者」を加えるべきであると修正案が提出された。
- 内容の見直しが必要であることから、審査に時間を要するとして、継続審査の申出が出されたが、否決となった。
- 効力が変わらないのであれば、文言の修正は必要ないという意見もあった。
- 審査の結果、賛成多数で修正可決



本会議

- 質疑・討論の後、賛成多数で修正可決

【討論】

原案及び修正案に反対

「仕方がないはダメ、エビデンスに基づいた判断を」

前提が変われば戦略が変わるのは当然。新型コロナウイルスによる財政上の影響を鑑みず修正しない点、市政経営における基本計画の位置づけと計画行政の整合性の問題、基本計画の実効性に関わる点に問題があるため反対します。

「財政効率が優先され環境保全にも矛盾する」

「環境保全」「持続可能な社会を目指す」としながら財政効率優先で大量CO₂排出・資源消滅の高温熔融広域廃棄物処理や火葬場、水道の広域行政を推進する計画です。住民福祉・安全を向上させる基本計画を求めて反対します。

修正案に反対

「文言」だけの修正に疑問」

大きな項目の修正ではなく、「事業者」という言葉を入れても条文の効果・効力が変わらない中での修正は疑問です。事業者は民間団体であり、市民がその点を疑問に思うことはないと考えるところから、修正案に反対します。

修正案に賛成

「まちづくりの主体を明確に」

市民だけでなく事業者との協働・連携も必要だが、「市民・NPO団体など」という主体の例示は誤解が生じる。まちづくりの主体をどう考えているかを明らかにする重要な部分であり、明記することで方向性が明確になる。

新型コロナウイルスに関する独自施策

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、感染防止対策、子育て世帯や中小企業に向けた支援、また社会経済の活性化を目的とした全17事業合計5億8,250万円（うち国県補助金1億6,900万円、地方創生臨時交付金9,000万円を含む）の独自施策を行っています。

〈主な独自施策〉

事業名	目的	概要	事業費
消防署警防活動運営事業	感染症予防	救急出動時での新型コロナウイルス患者対応機材等を購入	463万円
震災対策備蓄倉庫管理費	感染症予防	避難所での感染拡大を防止するため必要な資機材を拡充	690万円
学校保健事務事業	子育て世帯支援	小中学校全児童生徒に冷感マスクを2枚ずつ配布	484万円
中小企業支援事業	飲食店支援	感染症拡大防止に協力する飲食店に10万円を支給	3,009万円
	中小企業支援	県の支援金対象者に該当せず売上が減少した中小企業に10万円を支給	5,005万円
観光協会活動支援事業	中小企業支援	業務が激減した飲食店とタクシー会社に対しデリバリー事業を支援	200万円
地域回遊促進事業	経済対策	市内観光農園の利用者に対し加盟店で利用できる商品券を配布し経済を活性化させる	1,557万円

市議会

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出

新型コロナウイルス感染症対策について、各常任委員会で所管事務調査を実施し、要望事項を取りまとめ、5月25日に市長へ要望書を提出しました。

併せて市議会では、今後もより一層市民に必要な支援策を講じる必要があると考え、6月1日から任期満了の11月2日までの間、議員報酬月額額の10%を削減することを決定しました。

〔市へ要望した主な項目〕

- 支援策を講じるなどの行財政について
- 防災・支援物資について
- 市民への周知など広報の充実に ついて
- 福祉・医療について
- 教育について
- 公園の利用について
- 中小企業支援対策について

▼詳しくはHPをご覧ください。



令和2年5月臨時会・6月定例会の議決結果

5月臨時会において議案9件、6月定例会において議案24件を議決し、すべての議案について可決・承認・同意されました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆（6月定例会）

□=修正案賛成 ■=修正案反対
○=原案賛成 ●=原案反対 退=退席

議案等	議決結果	付託委員会	伊藤啓	湯浅榮	根本駿輔	山口進	村田稔	山下信司	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江(議長)	長谷川重義	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	篠崎典之	
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○	●
前期基本計画の策定	修正可決	総務	□	□	□	■	■	■	■	□	□	□	□	□	□	-	■	■	□	■	□	□	□	■
契約の締結(小中学校無線LAN整備工事)	原案可決	付託省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	●	○	○	○

※5月臨時会で賛否が分かれた議案はありませんでした。

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

◆全会一致で原案可決・承認・同意された主な議案◆

【5月臨時会】

- 特別職の職員の給与の特例に関する条例の制定
- 国民健康保険条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 専決処分の承認(税条例の一部改正・令和2年度一般会計補正予算(第1号))
- 議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ

<https://www.city.sodegaura.lg.jp/>

議会事務局 ☎(62)3450



▲議決結果はこちらから

【6月定例会】

- 市税条例の一部を改正する条例の制定
- 後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 介護保険条例の一部を改正する条例の制定
- 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 令和2年度一般会計補正予算(第2～5号)
- 介護保険特別会計補正予算(第1号)

監査委員が **同意** 決まりました

令和2年7月9日をもって前監査委員が任期満了となったため、新たに、阿津光夫氏が選任されました。

任期は7月10日～令和6年7月9日の4年間です。



新任 阿津 光夫 氏

「議会のひろば」より

いつもご愛読ありがとうございます。「議会のひろば」は、幅広い世代の皆様にご覧いただけるようこれからも努力し続けます。議会だよりに関するご意見やご要望などありましたら、こちらまでお願いします。

メール



議会だよりは
こちら



お待ちしております





あさ
湯浅

新風会

さかえ
榮議員



質問項目

- ・新型コロナウイルスによる影響と対策について
- ・自治会加入率向上対策について
- ・災害に強いまちづくりについて

Q 蔵波公園に災害対応型トイレの設置を

A 蔵波公園を含む公園は避難者の長期滞在を想定していません

A 売り上げ減少等の影響が大きい市内飲食店に対する10万円の給付、中小企業の支援については売り上げ減少率20%以上50%未満の事業者に対し10万円を給付するなど、幅広い支援を実施していきます。

Q 市独自の支援策を講じている。市独自の支援策を講じている。市独自の支援策を講じている。市独自の支援策を講じている。

Q 他市から転入してこられた世帯、自治会に入っていたが辞めてしまっ

A 住みよいまちづくりを行っていくうえで、その基礎となる自治会の存在は重要です。自治会加入率の減少や、それに伴う地域活動の低下を憂慮しており、危機感を持った対応が必要であると考えています。

Q H3年の市制施行後、自治会加入率は30年間下がりが続いている。市長の受け止めは。

A 今、行政が行っている自治会加入推進対策では不十分！

A 感染症を踏まえた避難所開設運営方針を作成しました。市HPをご覧ください。

Q コロナの終息を迎えないうちに避難を要する災害が発生した場合は、

A 他市町村の取組についても、効果が見込まれるものについては当市でも取り組んでいきます。

A 他市町村の取組についても、効果が見込まれるものについては当市でも取り組んでいきます。



おぐに
小国

志清会

いさむ
勇議員



質問項目

- ・大地震などの災害に対する防災・減災対策について

Q 区集会施設への耐震工事の補助は

A 補助率を3分の2
上限額は2,000万円です

A 4月に入札を実施して、業務委託を締結し、予定通りに策定作業を進めているところです。今年度中の策定完了を予定しています。

A 事前に備えるべき防災、減災施策の目標を設定するため資料の収集や整理を実施しています。

Q 今年度中の策定に向けて取り組んでいる国土強靱化地域計画だが、現在の策定状況は。

Q 国土強靱化地域計画は

Q 受援体制計画を策定しないか。

A 三つの覚書を締結し、それぞれの役割や実施事項を定め、相互協力や作業実施を定めています。

Q 東京電力と災害時における協定を締結したが本市の関わりは。

A 罹災証明の交付など応援職員の必要性のある部署においてはあらかじめ選定しており、円滑に業務が遂行出来るようにしています。

Q 災害規模により応援職員の受け入れが中長期的になった場合の受け入れ態勢は。

Q 受援体制の整備及び充実強化は

A 今後受援体制計画の策定を検討していきます。

A 現行の補助率2分の1、上限額1,500万円から補助率を3分の2、上限額2,000万円とする耐震工事に要する経費を新設しました。

Q 指定避難所の生活環境整備は

A コロナ禍での大規模災害時、指定避難所その他に地域の集会施設等の必要性も考えられるが、施設方針でも示されたが耐震性の低い、区等の集会施設等への補助金等の具体的な方向性は。

Q 指定避難所の生活環境整備は

A コロナ禍での大規模災害時、指定避難所その他に地域の集会施設等の必要性も考えられるが、施設方針でも示されたが耐震性の低い、区等の集会施設等への補助金等の具体的な方向性は。



いとう
伊藤
志清会

さとの
啓議員



質問項目

・広域農道の管理について

Q 路面の劣化が見られる 広域農道の改修工事は

A 県が県営農地整備事業として
国の交付金を活用して実施します

A 既設の舗装構成より強度を増した
一般的な県道と同等の舗装構成で実

Q 今年度、県が実施する舗装改修工
事の舗装構成は。

今年度、県が実施する舗装改修工
事の舗装構成は。円を負担しました。

A 袖ヶ浦高校付近から横田地先市
道三箇横田線までの約7キロメー

道三箇横田線までの約7キロメー
ルの舗装改良で事業費は全体で4億
1,000万円、本市は6,150万
円を負担しました。

Q H11年度からH15年度にかけて県
が実施した舗装改良工事の内容と事

業費は。

広域農道の維持管理

実施します。

Q 将来、広域農道が市へ移管された
場合において移管後の農道の維持管

理は市が全面的に行うのか。

A 部分的な補修は市が実施するが、
大規模な舗装改修は県が国の交付金
を活用して実施します。

**広域農道を市の景観形成資源
として活用を**

Q 広域農道沿いにおける花の植栽な
ど市民により環境整備が行われてい
るが、今後もこの取組が継続できる
よう市としての支援は。

A H11年度に道路愛称表示板を設置
するとともに、市のHPや観光ガイ
ドマップで周知を図ってきました
が、今後もさらに他市の取組などを
調査研究し、道路に愛着を持って
いただけるよう努めていきます。

A 花の植栽に対する資材提供や景観
形成に貢献している市民や団体に対
して表彰を行い、取組への意欲を高
めています。

Q 広域農道の愛称である「袖ヶ浦
ラウライライン」の周知を図らないか。

A 袖ヶ浦高



すずき のりお
鈴木 憲雄議員



市民クラブ

質問項目

・産業振興ビジョン及び後期アク
ションプランについて
・第7次行政改革大綱及びアク
ションプランについて

Q 第7次行政改革が 目指すものは

A 持続可能な行財政運営、革新技術の
導入、職場環境の充実を目指します

Q 多様な世代に優しい商店街づくり
を進めていきます。

A 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

Q 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

A 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

Q 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

A 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

Q 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

Q 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。

A 企業が所有する未利用地の現況調
査を行い、産業用地利活用推進事業
を進めていきます。



緒方 妙子 議員

公明党



質問項目

・危機対応について



根本 駿輔 議員

新風会



質問項目

・交通安全対策について

Q 特別定額給付金の 確実な給付対応について

A 未申請者へ勧奨、特例の窓口給付、申請手続き支援を行います

- Q** 災害時の危機対応を伺う
- A** 緊急経済対策として支給される「特別定額給付金」を市民が確実に申請、給付できる対応について。
- A** 今後、未申請者へ勧奨、特例の窓口給付、申請手続き支援を行います。
- Q** 新型コロナウイルス対策支援として国の第2次補正予算を受けての市独自の取組を伺う。
- A** 国の支援策の動向を踏まえ、市として必要となる支援策を検討します。
- Q** 「3密」を避ける避難体制の整備は勿論、新たな分散避難に民間宿泊施

- A** 設での受入れ協力を検討しないか。
- A** 民間施設の協力依頼を検討します。
- Q** 住宅修繕を含める支援制度の今後の対応は。
- A** 問合せや申請状況を踏まえ、県に対し申請期限延長を申し入れます。
- Q** 集中豪雨による浸水箇所の対応は。
- A** 改善が必要な排水施設には応急的な改善を行うとともに市の国土強靭化計画のもとに修繕をしていきます。
- Q** 長浦の危険な空きビルへの市長の認識と今後の対応は。
- A** 速やかな対処が必要と考えております。本年、特定空家と認定し、法

- A** 令に基づき対応していく中で改善がされない場合は行政代執行を視野に入れ一刻も早い解決に努めます。
- Q** なぜ解体できないのか。解体までの期間は。
- A** 所有者があり、行政指導に一定期間を要します。対応への判断を見極め、一刻も早い解決を目指します。
- Q** なぜ危険箇所のみの撤去でビル全体の解体ができないのか。
- A** 土地と建物の所有者が異なり、全て解体すると土地所有者の利益となるため、審議会では認めるべきではないと提言されています。

Q 子どもを交通事故から守る キッズゾーンの設定方針は

A 設定について検討していきます

- Q** 子どもを交通事故から守る
- Q** 小学校の周辺に設けられるスクリーンゾーンに準じて、保育所等の周りに「キッズゾーン」を設け、見守り活動の推進や路面塗装による注意喚起を行うことについて、国から推進の通知が出された。本市の方針は。
- A** 市内で保育施設が増加しており、本年3月策定の子育て応援プランにも未就学児の移動経路等の交通安全対策を位置付けました。今後はキッズゾーンの設定についても検討していきます。

- Q** 高齢運転者の事故防止装置補助制度周知を
- Q** 今年始まった国の「サポカー補助金」は、車両購入の補助以外にも、後付け装置の購入にも補助が出る。高齢運転者も住民も互いが安心して生活できる仕組みとして、普及を進めるべき制度かと思うが、市として周知の仕組みはあるか。
- A** 高齢運転者による交通事故防止対策に有効であることから、今後は交通安全教室やサロン、百歳体操などの機会を捉えてさらなる制度の周知

- を図りたいと考えています。
- Q** 災害時の信号停電対策
- Q** 台風15号の際には、信号機の停電により危険が生じた。警察と連携して何らかの対策ができないか。
- A** 信号機用の発電機は防水性が求められ、専用ケーブルも必要になるため、警察は市保有の発電機の利用は想定していないとのこと。
- Q** 信号用の電源装置について早期設置を県に求めていかないか。
- A** 警察との協議の中で申し入れを検討していきたいと考えています。



さ そう たけし
笹生 猛 議員
袖和会



質問項目

・新型コロナウイルス感染症の影響による今後の市政経営について



と なみ ひさ こ
励波 久子 議員
日本共産党袖ヶ浦市議団



質問項目

・新型コロナウイルス対策について
・安全安心で暮らしやすいまちへ

Q 庁舎整備を今止めたら、違約金は

A 途中で解約は可能です。額確定に数年を要するということになります

Q 行政経営は計画を変更する柔軟性が必要

A 新型コロナウイルスの影響での税収減をどのように今考えているか。

A 企業等の事業に影響があり法人市民税、地方消費税交付金等減収が想定されますが、影響全容は不明です。

Q 市庁舎、消防署とハコモノ建設画があるが、起債状況、償還予定は。

A R元年度の起債額は154億4,000万円程度。R8年度の18億7,000万円程度が償還のピークだと想定しています。

Q 副市長「災害は空振りは許されるが見逃しは許されない」と檄！

A 歳出削減を「具体的にどうやるか」がなかなか見えてこない。行政改革が進めると言うが、もっと大規模にやるべきと考える。庁舎整備を今止めたら、違約金はどのくらい算定されるか。

A 「途中で解約」は可能ですが、賠償請求が生じます。最終的な額が出るまで数年を要することになります。

Q 本年5月28日に発表された小櫃川氾濫のハザードマップで市役所の浸水はどのくらいか。

A 50cmから3mです。

Q リスクはゼロにならないが、リスクとどう向き合うかは政治の仕事。

A こういったことを含めて災害対策基金を設置しないか。

A 現時点では考えていません。

Q 副市長は「疑わしきときは行動せよ、最悪の事態を想定して行動せよ、空振りは許されるが、見逃しは許されない」と発言されましたが、これまでの議論を踏まえてどうか。

A 現在の計画を変更する考えはありませんが、状況によって検討していかなければならないと思っています。

Q 新型コロナ発熱外来・PCR検査センター設置を

A 君津木更津医師会、保健所等の関係機関と協議を進めています

Q 「熱が出たが検査受けられず」

A 市議団で取組んだアンケートにはPCR検査が受けられなかったという声が多数届いた。第2波が来る前に発熱外来・検査センターの開設を。

A 医師会からも発熱外来の必要性が示されています。君津4市、医師会、保健所との協議を進めています。

Q 働く世帯、子育て世代にコロナの深刻な影響が出ている。市独自施策は不十分ではないか。

A 何が市民にとって足りないのか慎重に判断し施策を行っています。

Q ごみ袋値上げ計画は撤回を！

A ごみ袋の値上げと可燃ごみの収集回数の削減が審議会で検討されている。計画の撤回をしないか。

A 市民生活への負担を踏まえ、収集制度より、ごみ袋料金の見直しを先に行うこととし、社会情勢を踏まえ慎重に検討を進めます。

Q 災害を想定して備えを

A 平成通り、たればな交差点付近、代宿交差点は昨年の豪雨で道路が冠水し困ったとの声。改善策は。

A 事前にパトロール等を実施し、排水の詰まりを除去する等対策を取りその後冠水が生じた場合は注意喚起をして通行上の安全を確保します。

Q 雨水貯留槽を道路に埋設し、冠水の防止策ができないか。

A 今の所、設置の考えはありません。

Q 防災行政無線の戸別受信機を要援護者、高齢者のお宅など必要な世帯に普及しないか。

A 来年度中にデジタル設備へ更新し音質が向上します。現在も聞き取りにくいと相談があった場合は状況を確認し脆弱エリアは貸与しています。

大規模災害対応要領を 制定しました

袖ヶ浦市議会では、昨年の台風災害の経験をもとに、災害発生時における市議会の危機管理体制について、環境・災害対策特別委員会で協議を重ね、6月15日から袖ヶ浦市議会の大規模災害対応要領を施行しました。

「大規模災害対応要領」とは…

市内において、地震や台風、感染症などの大規模災害が発生した際に、市議会が市の災害対策本部などの関係組織と連携して、災害対策活動を支援するとともに、議員自らが迅速かつ適切な対応を図るため、必要な事項を定めたものです。

袖ヶ浦市議会大規模災害対応要領

(趣旨)

第1条 この要領は、袖ヶ浦市において地震、風水害及び感染症等（以下「災害等」という。）の大規模災害が発生したときに、袖ヶ浦市議会が袖ヶ浦市災害対策本部等（以下「市対策本部」という。）の関係組織と連携し、災害対策活動を支援するとともに、議員自らが迅速かつ適切な対応を図るため、必要な事項を定めるものとする。



◀ 詳細はHPをご覧ください。



阿津 文男 議員

市民クラブ

質問項目

- ・シルバー人材センターの現状と今後の取組について
- ・森林経営管理制度に関わる本市の取組について



Q 自然環境保護のためにも 美しい森林を

A 森林意向調査は今年度から 実施していきます

- Q シルバー人材センターの運営と今後の取組は**
- A** 会員数の減少と対策は。近年、企業等の再雇用や定年の延長など高齢者を取り巻く社会環境の変化により、会員数は減少傾向にあります。会員の情報交換や勧誘活動を通し、入会者の掘り起こしに努めます。
- Q シルバー人材センターでの受注件数と仕事内容は。**
- A** R元年度は1,450件。仕事の提供状況は、障子張り、清掃、草取り、
- Q 森林を適切に整備・管理するための40haの意向調査とは**
- A** 本市の森林面積と割合は。H28年度の千葉県森林・林業統計書によると1,870haであり、市域面積9,493haに対する森林面積の割合は19.7%です。
- Q 今年度から実施する意向調査の区域は。**
- A** 県が策定する地域森林計画に基づき森林区域の面積が広く、人工林の割合が多い袖ヶ浦市林地区から実施する予定です。
- Q 森林環境税・森林環境譲与税の目的は。**
- A** 森林を適切に整備・管理することを目的としており、これは地球温暖化防止や、災害防止、国土保全、水源涵養^{かんよう}など国民の生命を守ることにつながります。

タクシーでおいしいご飯を食卓に

市の観光協会では、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた市内の飲食店やタクシー事業者を応援しています。また、外出を控えている人たちに気軽に外食気分を楽しんでもらうため「飲食店応援デリバリー事業」を始めました。1,500円以上（税抜）の注文でタクシーが無料で自宅まで料理を宅配してくれるサービスです。7月15日現在11店舗が登録。ぜひ、ご活用ください。



利用期限：令和2年5月22日～9月30日
 利用条件：飲食店から直線距離で概ね5km圏内であり、90分前までの予約が必要となります。
 問い合わせ：62-3436 袖ヶ浦市観光協会



▲詳しくはこちらから



新型コロナに負けない 袖ヶ浦公園 菖蒲の花



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公園の遊具も一部使用禁止となり、寂しい日が続きましたが、公園運動施設としての機能を再開しました。

毎年6月に開催される「菖蒲まつり」は残念ながら中止となりましたが、公園内の菖蒲やアジサイの花はいつもと変わらず美しく咲きました。みなさんに会えるのを楽しみにしているようでした。



「議会のひろば」より

録画配信をご利用ください
 定例会終了後
 約1週間アップされます



本会議の会議録はホームページへの掲載まで約2ヶ月かかりますので、内容を早くご覧になりたい方は、もっと詳しく知りたい方は、録画配信をご利用ください。

パソコンだけでなく、スマートフォン、タブレット端末でもご覧になります。

議員名・会議日から選べます。
 「再生」を押すと映像が始まります。

袖ヶ浦市議会 映像

検索



〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
 TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
 E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【9月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
8/16	8/17	8/18	8/19	8/20	8/21 一般質問 受付	8/22
8/23	8/24 議会運営 委員会	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29
8/30	8/31 本会議 10:00～	1	2 本会議 (一般質問) 9:30～	3 本会議 (一般質問) 9:30～	4 本会議 (一般質問) 9:30～	5
6	7 本会議 (一般質問予備日)	8 総務企画 常任委員会	9 文教福祉 常任委員会	10 建設経済 常任委員会	11 決算審査 特別委員会	12
13	14 決算審査 特別委員会	15 決算審査 特別委員会 (予備日)	16	17 本会議 10:00～	18	19
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23	24	25	26
27	28	29	30			

* 一般質問通告一覧表は8月26日(水)頃、ホームページに掲載する予定です。
 * 9月定例会の予定は、8月24日(月)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。
 * 請願・陳情の受付は8月20日(木)までです。

